

東日本大震災復興関連事業チェックシート
(平成23年度第3次補正予算)

(国土交通省)

事業名	被災地の解体工事の適切な実施		担当部局庁	土地・建設産業局		作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	建設業課		課長 谷脇 暁
会計区分	一般会計		施策名	32 建設市場の整備を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(第7条、第9条)		関係する計画、通知等	「東日本大震災からの復興の基本方針」建設リサイクル推進計画2008(平成20年4月) ^{※1}		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(以下「建設リサイクル法」という。)の遵守等を徹底するため、東日本大震災の被災地における安全かつ適切な解体工事の施工の確保及び大規模災害時における建設リサイクル法の適切な実施を目的とし、もって今後の円滑かつ迅速な復旧・復興に寄与する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	安全かつ適切な解体工事の施工を確保するため、解体工事に関するアドバイザーを現地に派遣し、講習会の実施や工事現場での助言を行い、従事者に対する支援を行う。また、建設リサイクル法の適切な実施を図るため、被災地での解体工事を調査し、大規模災害への対応の観点から、被災地の復旧・復興の迅速化に資する解体工事業の在り方を検討する。 ※1)建設リサイクル推進計画2008(平成20年4月):建設リサイクルの推進に向けた基本的考え方、目標、具体的施策を内容とする計画。					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他					
23年度予算額 (単位:百万円)	当初	第1次補正	第2次補正	第3次補正	計	
	-	-	-	50	50	
成果目標 (アウトカム)	成果指標	単位	目標値		活動指標	23年度活動見込
			23年度	(27年度)		
	当事業は、被災地の解体工事の適切な実施を図ることを目的とするものであり、定量的な成果目標(アウトカム)を設定する性質のものではない。	-	-	-	当事業は、被災地の解体工事の適切な実施を図るものであり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない。	(-) (-)
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	-		
事業所管部局による点検						
項 目			内 容			
「復興への提言」及び「東日本大震災からの復興の基本方針」で示された諸原則や施策の考え方との整合性がとられているか。			「基本方針」5(1)①(i)における地域づくり、インフラ整備を効率的に推進することに係わる事業であり、整合性がとれている。			
被災地のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			被災自治体においては、人的制約から建設リサイクル法に関する行政指導等が十分に行われない恐れがあり、極めて優先度が高いものと考えられる。			
効果的な事業であるか(より高い効果をあげる手法の選択、類似事業等との役割分担、客観的な将来見通しなど)。			被災地では、がれき撤去から家屋解体に重点が移り、解体工事の増加が予想される。 (居住地近傍にあるがれきの撤去は8月末までにほぼ完了。家屋解体等はH24.3月までに完了させる予定:東日本大震災に係る災害廃棄物の処理指針(マスタープラン))			
費用対効果や効率性の検証が行われたか。			被災地における被害の状況は各市町村、各地域によって様々であるなか、本事業の手法は、被災地における安全かつ適切な解体工事の施工の確保及び大規模災害時における建設リサイクル法の適切な実施に寄与するものと考えられる。			
国、自治体、事業実施者、民間等の役割分担などのあり方は明確か。			建設リサイクル推進計画2008において、「国は、解体工事現場での作業内容の透明性を確保し、施工の適正化を促進するための方策について検討すべき」とされており、国が実施することが適当である。			
他の事業と整合的で、計画的に実施されるものとなっているか。			本事業により、被災地の解体工事の適切な実施が確保され、今後の円滑な復興につながる。			
事業の迅速な着手・執行が可能であるか。事業の執行などの透明性が確保され、進行管理が適切に行われるようになっているか。			解体工事に関するアドバイザーの適切な人選及び速やかな派遣を予定。 企画競争による発注後、速やかな調査を実施予定。			